

東京都内の商店街が総力をあげた大規模イベントを開催。来場者 10 万人！

## 東京都商店街振興組合連合会

機関名	東京都商店街振興組合連合会		
所在地	東京都中央区銀座 2-10-18 中小企業会館 3 階		
電話番号	03-3542-0231		
地域概要	(1)管内人口 12,449 千人	(2)管内商店街数 420 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数	(2)会員数	
	(3)空店舗率	(4)大型店空き店舗数	
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

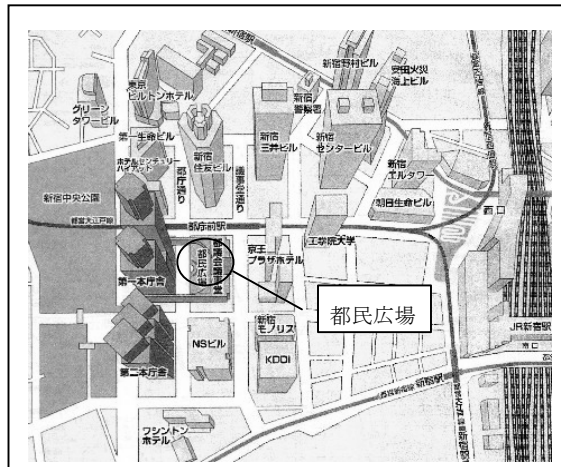
### 【事業名と実施年度】

平成 15 年度	活性化対策事業	・商店街の取組、魅力の PR イベント事業 ・シンポジウムの開催
	総事業費	74,954 千円

### 【事業実施内容】

#### 1. 背景

長引く不況の中で、都内地域経済の衰退は、東京の活力に大きな影を落としている。かかる閉塞感を打開すべく、江戸開府 400 年の節目にあたり、歴史を再認識し、先代より現在に受け継がれてきた商店街の果たす役割を再認識し、地域の活性化による東京の更なる未来への発展を目指すため、また、都内各商店街関係の実施する江戸開府 400 年記念事業の集大成として、「史上最大商店街まつり」を開催することとなった。まちづくりの基本である「環境、情報、安心」をテーマに、都内商店街の総力をあげて実施された。



東京都庁 都民広場の位置図

#### 2. 事業内容

開催期日	平成 15 年 11 月 7 日（金）～9 日（日）
会場	東京都庁（都民ホール、都民広場）、ふれあい通り、立川サテライト会場
主催	東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会
共催	東京都、東京商工会議所

まちづくりの基本である「環境・情報・安心」をテーマに、都内の先進的な地域及び商店街が 31 のブースを出展し、それぞれの活動や独自の魅力をアピール。また、商店街の明

日を考えるシンポジウムやステージパフォーマンス、大道芸、パレードなども繰り広げられ、商店街・行政・都民がまさに三位一体となりかつてない盛り上がりを見せた。

### (1) ブース別イベント

都民広場を会場とし、江戸開府 400 年にちなみ、東京の商店街として全国にアピールしうる統一されたオリジナルデザインの装飾を施したブースを設置し、環境・情報・安全・安心のテーマに基づく事業を実施する都内を代表する先進商店街が一堂に会し、それぞれの活動や独自の魅力を紹介した。一般来場者と共に「まちづくり」の意義を共有し、3 日間で終わること無く、それぞれの地域に持ち帰り、単に経済活動だけに留まらない商店街主体の今後の「まちづくり」の一助とした。実施した地域および商店街は次の通りである。

#### ①「環境」テーマブース

深川資料館通り商店街協同組合(江東区)、武蔵小山駅前通り商店街振興組合(品川区)、地蔵通り商店街振興組合(文京区)、久我山連合商店会(杉並区)、商店街振興組合エスプラナードアカサカ(港区)、えるも〜る烏山(世田谷区)、品川区商店街連合会(品川区)、下北沢一番商店街振興組合(世田谷区)、NPO えこひろば、NPO エココミュニティ・ネットワーク

#### ②「情報」テーマブース

仲見世商店街振興組合(台東区)、自由が丘商店街振興組合(目黒区)、神楽坂商店街振興組合(新宿区)

#### ③「安心」テーマブース

明大前商店街振興組合(世田谷区)、錦糸町商店街振興組合(墨田区)、向島橋銀座商店街協同組合(墨田区)

#### ④「大江戸」テーマブース

荒川ふれあい横丁(荒川区)、東日本橋商店会(中央区)、豊島区商店街連合会(豊島区)、東大泉南栄会(練馬区)、北区商店街(北区)、谷中銀座商店街振興組合(台東区)

#### ⑤物販ブース

上野商店街連合会(台東区)・都振連、アニメと杉並(杉並区)、早稲田の商店街(新宿区)、町田市商店会連合会(町田市)、仲宿商店街振興組合(板橋区)、板橋区商店街連合会(板橋区)、ニュー北町商店街振興組合(練馬区)、傳通院前通り三盛会(文京区)、あだちふれあい旬感プラザ(足立区)



「板橋区商店街連合会」のブースの様子

### (2) シンポジウム「これが 21 世紀の商店街だ」の開催

11 月 7 日午後 1 時 30 分～4 時 40 分、商店街関係者、行政担当者、一般消費者を対象

に都民ホールにおいて、商店街地域の果たすべき役割を「まちづくり」として捉え、商店街と地域のコミュニティパートナーシップを起因とした、今後の可能性についてパネルディスカッションで検証し、また、環境・情報・安全のテーマに基づく活動を実践している都内商店街のリーダーによるリレートークを中心とした講演会を実施した。

(3) ステージパフォーマンス

都民広場内ステージで、音響・照明・装備を施し、ブースでは展開不可能な都内地域芸能・伝統文化等を披露した。

(4) パレード

ふれあい通りの総勢 1,000 名の大江戸パレードが行われ、参加した商店街は各地域の華やかな踊りなどを披露した。



大江戸パレードの様子

(5) 映画「らくだ銀座」上映会

(6) ヘブンアーティスト

「史上最大商店街まつり」を一段と盛り上げるために、日頃から商店街でイベント活動をしている、東京都が公認したアーティスト（ヘブンアーティスト）たちが大勢参加しパフォーマンスを披露した。

(7) 立川会場（サテライト会場）

11月8日、9日に立川会場が併設された。立川市商店街振興組合連合会が多摩地区の近隣自治体にも呼びかけ、立川駅北口の広場「都市軸」を会場にイベントが実施された。開府400年を機に多摩の歴史と今を広く伝えようと、立川市内商店街や各種団体及び個店をはじめ、日野市、調布市、八王子市、町田市、青梅市、羽村市など近隣各地から約80ブースが出展した。

(8) 「史上最大商店街まつり」アンケート調査

会場出口及びイベント広場において無作為の1,000人の来街者を対象、書面によるアンケート調査を実施し、都内各地域別商店街の活動状況を評価していただくとともに、「史上最大商店街まつり」において商店街が実施するイベントの評価の把握を行った。

回答者の居住地域の商店街に関する回答の主なものは、以下のとおりである。

質問	上位3意見
貴方の地域の商店街の好きなのところは？	①庶民的な価格のお店が多い ②にぎやかで活気がある ③安心して買い物・食事ができる
貴方の地域の商店街に対する今後の展望は？	①車が少なく、歩行者にやさしい ②自転車置き場が整備され、歩きやすい ③にぎやかで活気がある
貴方の地域の商店街に欲しい機能は？	①駐輪場 ②区役所等公共機関の出張所 ③夜間医療機関

## 【 効 果 】

### 1. PR

都内商店街の魅力をフラッグ掲揚、史上最大商店街まつりのブース展示及びステージ・パレード等の実演等を中心に来場者にPRすることによって、東京の暮らしと街をつくる商店街機能への認識の普及が果たされた。

### 2. その他

江戸開府 400 年を契機とした商店街による東京の賑わい創出と商店街と歴史ある地域コミュニティとのパートナーシップ構築の一助を成した。

また、イベント会場におけるアンケートによって、都内各地域商店街の活動状況や、イベントに対する評価を収集できた。

これまでスーパー、コンビニエンスストアなどの平均化・画一化された品揃えやマニュアル化した接客等からは充足されないものを感じ、個店や商店街を非常に好意的に捉え、それらを商店街に求め始めていると感じられた。このような地域需要に的確に応える可能性を秘めた“買物施設”としての商店街へのエールもさることながら、経済活動以外でも「地域コミュニティの担い手」「街の防火・防災・防犯を実現する環境と安全」「省資源・資源循環システム実現」「街をリードする可能性」など混迷する社会情勢を変えることが出来るのではないかという多面にわたる期待と来街者の商店街に対する叱咤激励を再認識した。核家族など地域との関わりが少しずつ薄れ、高齢化の進行によって地域住民の活力も低下している状況の中で、前掲のような来場者の意見は、今後の商店街活動並びに街づくり事業への参考となる。

## 【 課 題 ・ 反 省 点 】

イベントに参加した商店街は、現状を詳細に提示するとともに、将来の方向や目標をしっかりと打ち出した。また、やる気と自信及び結束力が十分発揮されたイベントであったため、来場者に対して商店街の魅力を十分に伝えることができた。更に、生活者にとって日頃から関心の高い「環境・情報・安心」のテーマは“今の社会はどこかおかしい”という疑念や、“街”と“心”が目に見えて失われていくジレンマに上手にマッチし、また商業とは異なる話題性も加わったため、社会や地域の改善に無関心な人々にも関心を促すこ

とができた。こうしたことからブースの見聞を終えた人の中には、自分の価値観まで変えたこと、自らが自立的に行動すること、同時に社会の経済システムをも変革していくことが不可欠な課題だと明示した「史上最大 商店街まつり」は地域の問題革命の一環として意義あるイベントであるので、社会問題の改善運動のためにも開催継承を願望する意見が多かった。

【 関 連 U R L 】

東京都商店街振興組合連合会

<http://www.toshinren.or.jp/>



「史上最大商店街まつり」のチラシ